

# 平和憲法・9条をまもる 岩手の会 ニュース No.230

2024. 12. 2  
発行：平和憲法・9条をまもる  
岩手の会 実務者会議  
連絡先 県生協連・県消団連  
TEL 019-684-2225  
FAX 019-684-2227

## すすめよう！「憲法改悪を許さない全国署名」 岩手の署名 32,048筆（～11月末。うち郵送352通・1,369筆）

### 10/13 紙芝居「とばないひこうじょう」鑑賞会を開催

—平泉・9条の会—

紙芝居「とばないひこうじょう」の上映会とお話会を開催しました。この紙芝居は、絵本「とばないひこうじょう」紙芝居にしたもので、作者の故森田純さんが戦時中に小山飛行場（奥州市胆沢）を秘密裏に建設するため学徒動員された辛い思い出を描いたものです。

当日は朗読ボランティア小野寺澄子さんが読み手を務め、28人が鑑賞しました。その後のお話会では森田さんの妻桂子さんが、「（純さんが）絵を見るまで夫が飛行場建設に動員されていたことを知らなかった。過酷な様子分かる絵を見て、絵本にしてみてもと提案したことが出版につながった」と純さんが病床で描いていた学徒動員当時の絵を紹介しながら、当時を振り返りました。その後の懇談では、参加者からの戦争体験を交えつつ意見交換しながら、改めて平和の尊さについて考えました。（島原弘征）



### 《お知らせ》 映画『戦雲(いくさぶむ)』平泉上映会 開催

「本当の国防とは何か？ 圧殺されるのは沖縄の声だけでない」『標的の村』『沖縄スパイ戦史』三上智恵監督6年ぶり、渾身の最新作（チラシより）

と き 2025年1月19日（日）①14時～、②18時～（各30分前開場）  
ところ 平泉町学習交流施設エピカ二階研修室（平泉町平泉字志羅山25-3）

入場無料 ※上映協力金カンパも募集しています。

お問い合わせ：平泉・9条の会 島原（平泉文化遺産センター内0191-46-4012）



### 「12月の岩手の会街宣行動」

9日(月)12:15～12:45

盛岡市大通・野村証券前

ご都合がつく方はぜひご参加を！  
暖かい格好でお越しください。



# どの会場も熱気にあふれました！ — 第69回岩手県母親大会 in北上 —

10月27日、北上市さくらホールに630人が参加しました。

午前中の平和の問題別集会「ここまで来た戦争準備～憲法を手を平和のために行動しよう」には、234人が参加。予定していた太田伊早子さんが体調不良のため、急遽引き受けてくださった憲法学者で慈恵会医科大学の小沢隆一さんの基調講演に聞き入りました。

「なぜ戦争は起きているのか」とロシアのウクライナ侵略、イスラエルのガザ占領の歴史的背景から入り、

「今すぐすべきこと、将来に向けて実現すること」と進み「理想主義的な憲法九条のリアリティ」「歴史を動かす行動」ときっぱりと分かりやすいお話に一同納得でした。質問も多く「アメリカの支配を打ち破れるか」「マスコミの偏向は?」「核兵器は1発でも危険ではないか」「署名を避けていく人には?」と次々と寄せられました。



先生からは、核兵器を絶対使わせない運動を、一度署名を避けた人でもこの次は、と諦めずに行動していこうと結ばれました。

このほか、満席となった介護シンポジウムや、参加者の話が止まらなかった「一つ一つやり過ごさず、声を上げよう」のジェンダー分科会、満席以上の食料、農業の分科会、女川原発再稼働を許さない宮城の会から助言者をお呼びした「安全な原発は存在しない」の分科会、学校給食無償化、包括的性教育、くらし、ハラスメントとどこの分科会も盛り上がりしました。



午後は全体会で、記念講演はアジア・太平洋資料センター共同代表

で杉並区長・岸本聡子さんの政務担当者である内田聖子さんが、「住民が主人公になるために～足元から民主主義を始めよう」と講演されました。

長く新自由主義の弊害を調査研究し、様々の分野での提言活動を積み重ねてきたこと、最も影響を受けている地方自治は、物も人も住民の財産であり、住民自身を取り戻すことが重要だと語りました。自身が体験した杉並区長選挙の取り組みを詳しく紹介し、一人ひとりの要求と運動こそ区長選挙勝利の力だったこと、最後に「選挙は続くよ、どこまでも」の合言葉を紹介し、選挙と選挙の間の運動が大事と結びました。まさに、タイムリーな講演となりました。(鈴木まき子)

## コラム — ガザ停戦案 米拒否権 国連安保理 人道状況悪化のなか否決。 「集団殺害の許可」と非難（アルジェリア代表が発言） —

【ワシントン＝洞口昇幸、‘24・11・22付け しんぶん赤旗より】米ニューヨークの国連本部で20日、国連安全保障理事会は、イスラエルが軍事侵攻を続けるパレスチナ自治区ガザでの「即時かつ無条件の恒久的停戦」を求める決議案を採決しましたが、常任理事国の米国が拒否権を行使し、否決されました。日本など残りの14理事国は、賛成しました。

行使5回目…非常任理事国10カ国が決議案を共同で提案。…昨年10月以降のガザでの戦闘に関する決議案に、米国が拒否権を使うのは5回目です。…常任理事国5カ国のうち、拒否権を行使したのは米国のみで英仏中ロは賛成。今回に限らず、国連を攪乱しているのは米国のみです。米国は国連でも実は“孤立化”しているのです。コラム子の言い過ぎかな！

日本のマスコミはローカルも含めて、米国政府の喧伝に言いなりになるのではなく、日本国憲法下の日本国民に、ジャーナリズム性を発揮して報道するべきではないでしょうか。(T)